

くすわかば



令和6年度学校だより 第8号

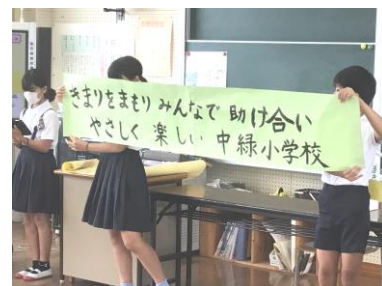
令和6年6月18日発行

熊本市立中緑小学校

校長 林田 匡

充実している6月の活動！

6月11日（火）の朝の時間に児童集会が行われました。ここでは「代表委員会からのお知らせ」ということで、6年生から代表委員会で決まった中緑小の人権目標が紹介されました。これは、学校の合言葉である「自分も友だちも大切に」をより具体化するために子どもたちが学級で話し合い、代表委員会で決めたものです。今年度の目標は次のように決まりました。



「きまりをまもり みんなで助け合い やさしく楽しい 中緑小学校」

学校の風土や雰囲気は子どもたち自身が作り上げていくものです。子どもたち47人一人一人が目標を達成できるよう様々な場面で目標を意識してがんばってほしいと思います。

6月13日（木）には、3・4年生と5年生がそれぞれサントリー株式会社が実施している「水育」の出張講座を受けました。内容は、水循環の中にある森の働きについて実験をとおして理解し、自分たちに何ができるかを考えるものでした。3・4年生は総合的な学習の時間で地域の自然について、また5年生は「水俣に学ぶ肥後っ子教室」の中で環境について学びます。それぞれの学習の意欲づけになったと思います。



さらに、6月14日（金）の昼休みには、保健体育委員会が今年度1回目の「みんなで遊ぼう」を企画し、全校で王様ドッジボールを行いました。全校児童で昼休みに遊ぶのも中緑小ならではの活動です。保健体育委員会による第2回目の企画も楽しみたいと思います。

中緑っ子に「つきたい力」のアンケート、お世話になりました！

6月7日（金）に本年度第1回目の天明中学校区保小中連携の日が行われ、その中で本年度も天明校区で児童生徒に育成したい資質・能力についての確認を行いました。保護者、地域の皆様には「中緑っ子につきたい力」に関するアンケートにご協力をいただき、ありがとうございました。アンケートの結果は右下のグラフのとおりです。一番回答数が多かったのは「チャレンジする力」で次に「高め合う力」「やり抜く力」の順になっています。その他に「アウェイに入り込める力」「自己判断力」「コミュニケーション力」「自己アピール力」をつけてほしいという意見も挙げられていました。結果から、子どもたちが自ら目標をもち、その目標の達成に向かってチャレンジしていくような場を学校教育の中でも設定していく必要があると感じました。年間35時間の学級活動や学校行事、児童会活動等においてそのような機会を意識して作っていきたいと思います。また、その他にも学校教育活動に関する意見をいただきました。今年度は、職員の入れ替わりも多かったので、研修等の機会をとらえて今回のアンケート結果の共有を図りたいと思います。

天明中学校区 小中一貫教育目標
 ふるさとを愛し、心豊かにたくましく、自ら未来を拓く活気に富んだ児童（生徒）の育成

対話する力 ・伝える力 ・聴く力	主体的に行動する力 ・気づく力 ・チャレンジする力 ・やりぬく力	認め合う力 ・他者を受容する力 ・高め合う力	地域に貢献する力 ・地域とつながる力 ・地域で発言する力
-------------------------------	--	-------------------------------------	---

天明校区で児童生徒に育成したい資質・能力

